

出雲
キャンパス

農園クラブ



週末リフレッシュ! 楽しい美味しい農園クラブ

大学付近の農園を借りて野菜を育てています。この夏はキュウリ、かぼちゃ、トマト、ナス、ピーマン、ゴーヤ、パクチー(パクチー好きの部員たつての希望)を植えました。地域の方々にアドバイスを頂きながら、大自然のなかで仲良く活動しています。今年度からInstagramを開設し、部活の様子だけでなく収穫した野菜で作った料理も公開しています。秋には、初夏に植えたサツマイモの収穫をしました。次は何を植えようかな!

松江
キャンパス

サッカー部



自分たちのスタイルを貫き、 1部復帰を果たす

私たちサッカー部は、部員44名で活動しています。監督はいませんが、主将を中心に学年関係なく選手同士が仲良く、いい雰囲気であることが特徴です。今年度は2部リーグで戦っていましたが、11月の中国大学サッカーリーグ2部で優勝し、1部復帰を果たしました。私たちの活動状況は、Instagramの「島根大学サッカー部」というアカウントで随時発信しています。個性溢れる島根大学サッカー部の応援をこれからもよろしくお願いします!

Shimadai's Circle

しまだい CLUB & CIRCLE INFORMATION

各キャンパスでそれぞれの特色を生かして活動する島大生。運動系や文化系はもちろん、大学を飛び出して活動する団体もあり、活躍の幅は様々です。そんな各団体について、実際の活動内容を交えて紹介します。

松江
キャンパス

写真部



スマホでも、カメラでも、 瞬間を切り取る楽しさ

コロナ禍で活動がストップしている間にもたくさんの入部がありました。カメラ歴や腕前に関係なく、撮りたい気持ちがあるだけで、心に響く写真を撮ることができると考えているので、機材はこだわらずに日々気軽にシャッターを切っています。写真撮影は個人でも成り立ちますが、せっかく団体で集まるからこそできる撮影会や写真の講評会などの機会をもっと増やしていきたいです。

学生の視点で
島根大学の魅力 を発信!



#2022年度大学祭「第72回凧風祭」
#Pop'n Light Party野外ライブ



#松江キャンパス紅葉
#附属図書館

Instagramでは、学生目線で島大生の
キャンパスライフを紹介しています。

Instagram



食品ロスを減らしたい!
廃棄予定の食材で
絶品スイーツを考案

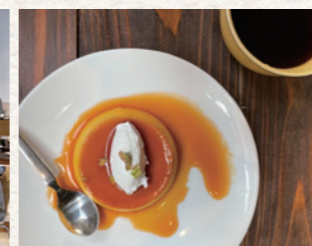
記事:西尾 風音(法文学部 言語文化学科1年)
撮影:吉田 侑夏
(法文学部 言語文化学科2年)

10月23日にレンタルスペース「SUETUGU」で行われた『食品ロス×カフェプロジェクト』の取材をしてきました。このプロジェクトはMATSUE起業エコシステム推進会議のキラボシプロジェクトとのコラボ企画で、廃棄になる食材を使ったスイーツを多くの人に食べてもらい、食品ロスという環境問題に焦点を当ててもらおうものです。

今回は由志園の農場で育てられた廃棄品のカボチャを使って「カボチャのバスクチーズケーキ」と「カボチャのプリン」の販売をしていました。レシピはお菓子作りが得意なプロジェクトメンバーが作成し、完全オリジナルだそうです。大学生が主体となったSDGs推進の取り組みをぜひ多くの人に知っていただきたいと思いました。



カフェ準備の様子



カボチャのプリン

学生 広報サポーター

レポート



島根大学では、学生の視点や発想を生かしながら、ボランティアで広報活動を行う「学生広報サポーター」制度を設けています。学生広報サポーターの記事の一部を紹介します。



記事:村田 明日香
(法文学部 言語文化学科 2年)

地域と繋がる学びの場
出雲市伊野地区で
フィールドワークを実施

この夏、「中山間地域フィールド演習」が出雲市の伊野地区で行われました。本講義は、中山間地域での活動を通じて地域の特徴や課題を知り、課題解決に挑戦することを目的としています。

講義参加者の5人の学生は、8月5日から10日までの6日間、改装した空き家で共同生活を行いながら、伊野地区でフィールドワークを行いました。地域の人との交流のほか、蕎麦の種まきや漁業体験など、自らの五感を大いに使って伊野地区の魅力を発見していききました。

5日目には、地域の人々の前で、伊野地区の魅力紹介とより良い伊野をつくっていくための提案を行う発表会が開かれました。地域の人々とも意見交換し、提案した内容が実現に向けて具体的に計画される場面も見受けられました。



発表会の様子



蕎麦の種まきの様子